

じょうようのふくし

城陽市社協  
マスコット

# 社協だより



共同募金配分金で作成しています

陽太くん

発行 社会福祉法人 城陽市社会福祉協議会  
城陽市寺田東ノ口17 福祉センター1階

TEL 0774(56)0909  
FAX 0774(56)2800  
<http://www.kyoshakyo.or.jp/joyo/>

平成29年夏発行  
第120号



「陽和苑」創立30周年  
「陽幸苑」創立20周年  
を迎えました。

「陽和苑」 創立30周年記念式典の様子（平成29年4月6日）



「陽幸苑」 創立20周年記念式典の様子（平成29年2月24日）

老人福祉センター「陽和苑」は昭和62年4月、「陽幸苑」は平成9年2月に開所しました。市内には他に「陽寿苑」と「陽東苑」の合計4つの老人福祉センターがあり、高齢者の方がいつまでも健康に過ごしていただけるよう「健康づくり」、「生きがいづくり」、「居場所づくり」等を目的に文化・スポーツサークル活動をはじめ、各種レクリエーションや教養講座など各苑の特色を活かして運営しています。当センターは市内在住の60歳以上の方がご利用できます。健康長寿を目指し、エネルギーシユな日々を過ごしてみませんか。

# 会長 就任のご挨拶

社会福祉法人 城陽市社会福祉協議会

会長 鈴鹿 義弘



市民の皆様、日頃は城陽市社会福祉協議会の事業や活動にご支援ご協力を賜り、ありがとうございます。今年6月16日から2期目の市社協会長に就任しました鈴鹿でございます。微力ではありますが、引き続きご指導とご協力をお願い致します。

ご承知のとおり、市町村社会福祉協議会（当市の場合市社協）は民間団体ですが、社会福祉法では地域福祉の推進を図ることを目的とする団体として明記されており、極めて公共性の高い法人組織です。

本年4月1日から施行された改正社会福祉法に基づく法人の制度改革については、昨年後半頃から逐次取り組みを行い、定款変更等の所定の手続きを終え、過日新体制でスタートしました。

ちなみに社会福祉法改正で求められる社会福祉法人の在り方については、「経営組織のガバナンス強化」「事業運営の透明性の向上」「財務諸表の強化」「地域における公益的な取組を実施する責務」「行政の関与の在り方」等々が明記されており、制度改革の趣旨に則り従来にも増して役員一同業務に精励する所存です。

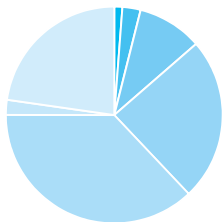
福祉の課題は山積していますが、市社協が取り組む最優先課題は「地域における支え合いの再構築」と位置づけております。これの具体化には多くの市民の皆様の身の丈に合った力量発揮に期待を致しておりますので、皆さま方のご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、かねてより提起している「あの人の幸せを 私の幸せに」と思える福祉のまち城陽を創っていきたくと考えておりますので、多くの市民の皆様に重ねてご支援ご協力をお願い申し上げます、就任挨拶の結びとさせていただきます。

## 城陽市社会福祉協議会 役員等名簿

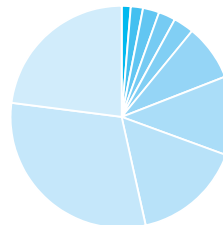
【役員（理事・監事）】 任期：平成29・30年度			【評議員】 任期：平成29～32年度			
会長	鈴鹿 義弘	学識経験者	坂口 恒夫	久津川校区社協	大和田 仁	寺田西校区自治会連合会
副会長	坂上 馨	学識経験者	大谷 房雄	古川校区社協	久門 正雄	今池校区自治会連合会
副会長	出野 壯	寺田・寺田南校区社協	長尾 禧寛	久世校区社協	北村 博文	富野校区自治会連合会
副会長	近藤 幸男	民生児童委員協議会	竹中 功	深谷校区社協	熊谷 佐和美	青谷校区自治会連合会
	森 春雄	久津川・古川校区社協	沖 圭子	寺田校区社協	堀田 穂美	青少年健全育成市民会議
	小石原 寿二	久世・深谷校区社協	島田 佳子	寺田南校区社協	石原 章子	ロータリークラブ
	飯田 薫	寺田西・今池校区社協	伊庭 顕夫	寺田西校区社協	堀内 房成	医師会
	尾谷 好治	富野・青谷校区社協	竹内 邦生	今池校区社協	木佐一 憲治	体育協会
	塚脇 康宏	府立心身障害者福祉センター	内田 徳次郎	富野校区社協	生駒 智史	商工会議所
	岩間 武	高齢者クラブ連合会	林 俊雄	青谷校区社協	高村 美穂	薬剤師会
	中村 俊雄	ボランティア連絡協議会	山崎 幸	民生児童委員協議会	松本 英四郎	ライオンズクラブ
	城島 圭子	女性会	一井 温子	民生児童委員協議会	吉村 英基	城陽市
	古玉 玲子	校長会	前田 敬子	民生児童委員協議会	阪田 治	学識経験者
	角田 勤	城陽市	藤原 寛直	(福)和光会	山口 武敏	学識経験者
常務理事	山下 浩二	学識経験者	岩間 行則	(福)本願寺龍谷会		
			竹内 仁	(福)みんななかま		
監事	安田 行雄	学識経験者	陰地 秀幸	ろうあ協会	宮谷 貞夫	久津川校区社協
監事	井上 紀久子	学識経験者	古市 洋	精神家族会アルプス	堀江 勉	古川校区社協
			小丸 智篤	難聴者協会	竹村 友子	久世校区社協
			山崎 玲子	ボランティア連絡協議会	梅岡 宏史	深谷校区社協
			古川 信行	久津川校区自治会連合会	藤本 露子	寺田校区社協
			中村 義人	古川校区自治会連合会	竹村 博	寺田南校区社協
			谷口 重彦	久世校区自治会連合会	本城 隆志	寺田西校区社協
			鈴木 規之	深谷校区自治会連合会	久門 正雄	今池校区社協
			伊部 一郎	寺田校区自治会連合会	安田 安正	富野校区社協
			安田 喜昭	寺田南校区自治会連合会	畑中 完仁	青谷校区社協
						【校区社会福祉協議会会長】 任期：平成29・30年度

※順不同・敬称略、氏名右欄は選出団体  
※平成29年6月16日現在



収入：714,635,211円

会費・寄付金収入	8,552,149	1.20%
事業収入	19,482,486	2.72%
補助金収入	69,226,584	9.69%
受託金収入	173,964,449	24.34%
介護保険等事業収入	264,888,859	37.07%
その他の収入	15,953,098	2.23%
前年度繰越金	162,567,586	22.75%



支出：714,635,211円

共同募金配分事業	9,469,883	1.32%
善意銀行基金	12,752,264	1.78%
ボランティア基金等事業	16,903,834	2.37%
委託事業	16,903,834	2.37%
市補助事業	17,698,900	2.48%
在宅福祉事業	21,227,122	2.97%
法人運営費	58,423,169	8.18%
老人福祉センター事業	81,998,694	11.47%
地域包括支援事業	114,035,408	15.96%
介護保険関係事業	217,942,719	30.50%
次期繰越金 (第3号基本金含む)	164,183,218	22.97%

## 平成28年度決算

# 事業報告

城陽市社会福祉協議会では「城陽市地域福祉活動計画Ⅳ」に基づき、5つの基本目標の達成に向けて鋭意取り組みを進めてきました。

1 身近な地域のつながりを強めるネットワークづくり(つながる)

校区社協へ財政支援や、校区別地域福祉活動推進計画を策定しました。また、訪問見守りボランティア強化事業を活用し、校区社協や地域活動団体等へ助成支援を行いました。

2 安心して気軽に集まれる地域の居場所づくり(あつまる)

サロン活動等の推進、地域包括支援センター等の専門職による相談・説明・住民ニーズの把握、地域ケア会議を全圏域で実施し、関係機関・団体等と意見交換を行いました。

3 暮らしの基盤を地域と支える仕組みづくり(ささえる)

生活福祉資金貸付事業では、専従相談員による厳正かつ適正な貸付、高い償還実績を上げました。介護保険事業(訪問介護事業・通所介護事業)では、利用者が減少し経営的に厳しい状況でした。生活支援体制整備事業では、生活支援コーディネーターを配置し、地域福祉課題を住民と解決していく仕組みづくりを考える協議体を設置しました。

4 一人ひとりの思いを叶えるなかまづくり(かなえる)

ボランティア活動への財政支援、新規ボランティア活動者増加のための講座やイベントを実施しました。福祉サービス利用援助事業は年々利用者が増加しています。地域包括支援センターでは2か所目となる「西部地域包括支援センター」を開設しました。また「認知症地域支援推進員」も配置しました。

5 いつも頼りにされる組織づくり(たよれる)

社協会員募集を行いました。社内研修や社外研修により、職員の資質向上に努めました。また、災害ボランティアセンター推進協議会を構成し、訓練・研修を行いました。

## へ区分別事業の概要

### 社会福祉事業

#### ボランティア活動事業

○訪問見守りボランティア強化事業助成【9団体】

○地域福祉活動の基盤強化のためのネットワークづくり：地域を支える仕組み・助けあい活動のきっかけづくり【地域支えあいプログラム開催】

○災害ボランティアセンター推進協議会【研修会・訓練実施】

#### 市補助事業

○福祉バス運行：福祉団体等の事業の送迎【年間174件 2100人】

○校区敬老会事業【10校区、4553人出席】

#### 地域福祉活動推進事業

○校区社協の運営・事業の助成：集い触れ合う事業、支えあう人づくり事業、広く知らせる事業等

○福祉教育推進交流会や地域福祉リーダー研修会の実施

○校区別地域福祉活動推進計画の策定【4校区】

#### 市委託事業

○福祉センターの維持管理・貸館【4050件 6万3126人】

○声の広報等発行：視覚障がいのある希望者へボランティアの協力により広報を配付【広報じょうようより486人、声の市議会だより

CD化486人、点字の市議会だより39人】

○紙オムツ宅配事業(さわやか宅配便)【登録者25人、認定者20人】

#### 府社協委託事業

○生活福祉資金貸付等事業【貸付…

### 31件 福祉サービス利用援助事業

○福祉サービス利用援助事業：認知症や知的・精神障がいのある方等の日常的な金銭管理等【契約利用者39人、生活支援員登録者数22人】

○一般募金配分金事業：赤い羽根共同募金配分金による事業

○福祉大会の開催、社協だよりの発行、福祉協力校の指定・助成【15校(全小中学校)、一人親家庭新入学児童激励金【18人】、校区社協福祉活動助成【10校区】、掲示板整備事業【新規6基 修繕6基】

○歳末たすけあい募金配分金事業

○介護者への激励金【438人】、校区社協年末年始事業【10校区】、社会福祉団体事業費助成【17団体】、自治会福祉活動助成【22自治会】、地域福祉活動一般公募助成【9団体】

○善意銀行基金

○寄付【9件 31万7640円】

○ボランティア基金

○ボランティア活動推進支援(相談・助成・拠点確保・啓発等)

○住民参加型相互援助サービス事業

○住民参加型相互援助サービス事業

○利用会員9人、協力会員4人、サービス支援回数109回

○老人福祉センター事業

年間利用者(人)	
陽寿苑	6万2082
陽和苑	3万9256
陽東苑	1万3440
陽幸苑	2万7675
4苑合計	14万2453

### 訪問介護事業

訪問介護	年間派遣時間(時間)
介護予防訪問介護	1万3215
障害者総合支援法	7849
市委託事業移動・軽度	1万0120
	726

### 訪問介護拠点

○居宅介護支援事業【介護給付作成2217件、予防給付作成526件】

○ほのぼののサービス事業：要介護者等に対し、介護保険給付対象外のサービス

○地域ふれあいセンター管理・貸室【貸室・185件】

○通所介護【実施日数308日、実利用者数月平均87.4人、利用延べ人数7579人、一日平均利用者数24.6人】

### 通所介護拠点

### 公益事業

#### 地域包括支援事業

○介護予防：介護予防プラン作成【城陽包括1万0098件、西部包括569件】

○地域支援：専門職による総合相談業務(介護保険や各種福祉サービス等について)、権利擁護、地域ケア会議、介助実技講習・講演等

○認知症地域支援推進事業【認知症の相談業務、認知症サポーター養成講座、認知症初期集中支援チームの設置準備

○在宅介護支援センター【総合相談、介護予防教室・介護者教室開催等】

○お待たせごはんですよ事業

○お待たせごはんですよ：高齢者や障がい者等に対する配食サービス【年間配食数2万8946食】

### 地域包括支援拠点

事務局拠点

事務局拠点

# 事業計画・予算

## 基本方針（要約）

「地域福祉活動計画Ⅳ」の最終年度として、さらなる事業展開、過去5年間の事業総括を行い、平成30年度からの「地域福祉活動計画Ⅴ」の策定を進めます。

また、今年度から実施される「介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」）」に関連し、生活支援コーディネーターとともに、福祉活動を発展させる気運づくりに努めます。

総合事業の中核を担う地域包括支援センターにおいては、より身近で迅速な相談体制の強化、認知症高齢者へは認知症初期集中支援チームを結成し、初期段階に医療・福祉・介護の専門職が連携支援できる体制づくりに努めます。

介護保険等事業では厳しい経営環境が続いていますが、利用者への細かなニーズに対応していくとともに、介護資格取得のための市民向け研修を新たに企画し、ヘルパー等福祉従事者の養成に努めます。

## 重点目標

身近な地域のつながりを強めるネットワークづくり（つながる）

○校区社協拠点づくりの推進と幅広い活用  
○ふれあいサロンと見守り活動の充実

○校区別「地域福祉活動推進計画」の策定推進  
○地域包括ケアシステム推進のための仕組みづくり

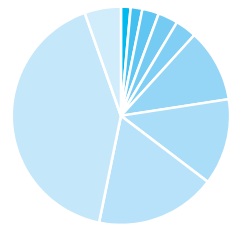
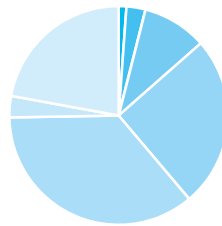
安心して気軽に集まれる地域の居場所づくり（あつまる）

○地域内拠点活動の充実  
○当事者との積極的情報交換

○拠点運営を支える人づくり  
○複数課題を複数機関で解決する協議体制の構築

## 収入：741,766,218

会費・寄付金収入	8,540,000 円	1.15%
事業収入	20,782,000 円	2.80%
補助金収入	71,037,000 円	9.58%
受託金収入	187,735,000 円	25.31%
介護保険等事業収入	266,179,000 円	35.89%
その他の収入	23,310,000 円	3.14%
前年度繰越金	164,183,218 円	22.13%

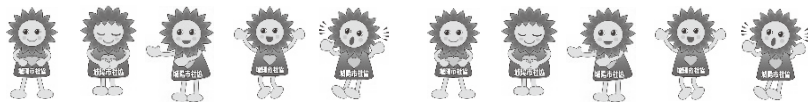


## 支出：741,766,218

共同募金配分事業	10,606,000 円	1.43%
善意銀行基金	12,866,614 円	1.73%
ボランティア基金等事業	18,377,852 円	2.48%
委託事業	21,874,000 円	2.95%
市補助事業	23,350,455 円	3.15%
在宅福祉事業	80,261,620 円	10.82%
法人運営費	94,844,641 円	12.78%
老人福祉センター事業	132,529,469 円	17.87%
地域包括支援事業	307,055,567 円	41.40%
介護保険関係事業	40,000,000 円	5.39%
次期繰越金（第3号基本金含む）		

（第3号基本金含む）

- 暮らしの基盤を地域と支える仕組みづくり（ささえる）
  - 生活困窮者支援の推進
  - 介護保険等契約によるサービスの充実と経営安定化への取り組み
  - 社会資源の情報共有及び事業者連携体制の構築
  - 生活支援体制整備事業の推進
- 一人ひとりの思いを叶えるなまづくり（かなえる）
  - ボランティア活動の活性化とボランティアグループ支援
  - 地域包括支援センターの充実
  - 福祉サービス利用援助事業の推進と成年後見制度への適正な移行支援
- いつも頼りにされる組織づくり（たよれる）
  - 人材の確保及び職員資質の向上
  - 常設型災害ボランティアセンターの運営
  - 情報公開による透明性の向上
  - 社会福祉法人改革に対応したガバナンスの強化



## 平成28年度 社協会員数 報告

	久津川	古川	久世	深谷	寺田	寺田南	寺田西	今池	富野	青谷	合計
普通会員	1,666	1,111	1,750	1,410	1,015	1,039	2,060	1,580	1,479	837	13,947
賛助会員	8	33	100	384	34	10	26	20	36	5	656
特別会員	2	0	3	2	1	0	3	0	0	0	11
会員合計	1,676	1,144	1,853	1,796	1,050	1,049	2,089	1,600	1,515	842	14,614

\*普通会員：1口500円 賛助会員：1口1,000円 特別会員：1口5,000円 (単位：口数 ※施設会費除く)

	久津川	古川	久世	深谷	寺田	寺田南	寺田西	今池	富野	青谷	合計
寄付金	23,250	37,918	14,900	3,850	17,600	43,000	38,141	24,900	40,280	102,630	346,469

\*500円未満の篤志については、寄付金とさせていただきます。

\*総額：8,030,969円 (単位：円)

\*城陽市社会福祉協議会にご入会いただき、ありがとうございました。また、会員募集にあたりご協力をいただいた各校区社会福祉協議会・自治会関係者の方々、ありがとうございました。

# 老人福祉センターのイベント

## 陽寿苑

住所：奈島川原口 20 電話：55-1017

### ○絵手紙教室

日時：7月13日(木)  
8月10日(木)  
9月14日(木)  
10:00~12:00



場所：陽寿苑 洋室  
対象者：60歳以上の城陽市在住の方  
参加費：無し  
定員：20名  
申込先：陽寿苑事務所

### ○ヨガ教室

日時：7月19日(水) 10:30~11:30  
※その後も継続しますが、日程は未定



場所：陽寿苑 大広間  
対象者：60歳以上の城陽市在住の方  
参加費：無し  
定員：無し  
申込：不要



### ○その他

7月に「陶芸教室」「交通安全・防犯教室」「体力測定」を計画しています。日程が未定のため、詳しくは陽寿苑事務所までお問合せください。

## 陽和苑

住所：平川大將軍 2 電話：52-9670

### ○ふれあい「七夕」

日時：7月7日(金)  
10:00~ 1時間程度

場所：久津川保育園(陽和苑に隣接)  
内容：久津川保育園児と苑ご利用者の交流会。苑のご利用者さんが作った七夕飾りを、当日保育園で準備してくれる竹に園児と一緒に飾り、出来上がったものを一緒に鑑賞したり、園児からの歌のプレゼントで和みます。

対象者：60歳以上の城陽市在住の方  
参加費：無料  
定員：30名程度  
申込先：陽和苑事務所



### ○物忘れ予防教室

日時：毎月第4金曜日  
(6月23日、7月28日、8月25日、9月22日)

場所：陽和苑  
内容：認知症予防を目的として、脳を活性化するための様々な取り組みをしています。(指運動、早口言葉、利用者さん特製パズルなど)

対象者：60歳以上の城陽市在住の方  
参加費：無し  
定員：20名程度  
申込先：陽和苑事務所



## 陽東苑

住所：久世芝ヶ原 131 電話：53-3700

### ○認知症予防講座

日時：毎月第4木曜日  
(6月29日、7月27日、8月24日、9月28日) ※6月は第5木曜日に開催します。

場所：陽東苑  
内容：認知症予防ゲーム  
対象者：60歳以上の城陽市在住の方  
参加費：無し  
定員：無し  
申込：不要

## 陽幸苑

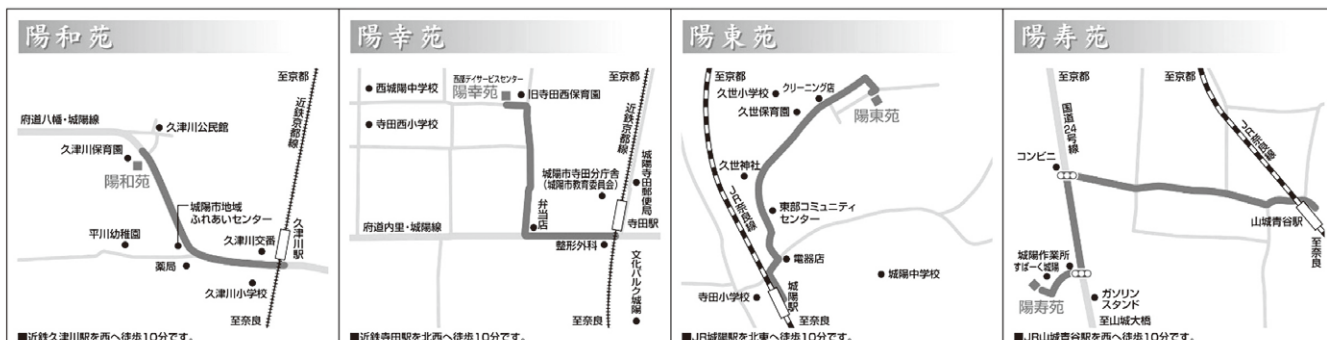
住所：寺田乾出北 55 電話：53-9393

### ○元気アップ教室

日時：6月23日(金)、7月18日(火)  
13:30~15:00

場所：陽幸苑  
内容：椅子に座ったまま行える体操を中心に、筋力向上トレーニングを行います。  
対象者：65歳以上の城陽市在住の方  
参加費：無し  
定員：30名(先着順)  
申込先：西部地域包括支援センター(55-7222)

※陽和苑・陽東苑・陽幸苑に駐車場はありません。また、陽寿苑には駐車場がありますが、満車になりやすいため、老人福祉センター送迎バスのご利用をおすすめしています。ぜひご活用ください。



## 傾聴講座

### コミュニケーションって何だろう？

ちょっとしたお互いの気遣いや思いやり、相手に対する感謝やねぎらいで気持ちのいい人間関係を築くことができます。良好なコミュニケーションに必要な“聴き上手”“話し上手”のヒントを見つけてみませんか。

日時：平成29年7月8日（土）13:30～15:30

場所：市立福祉センター 3階研修室

対象：一般市民

参加費：無料

定員：30名（申込み先着順）

申込先：市社協 TEL：56-0909

主催：城陽市傾聴ボランティアコスモス



## サマースクールのボランティアを募集しています

城陽サマースクールでは「障がいのある子どもたちに実りある休みを・・・」との思いで、夏休みを存分に楽しんでもらえるよう、様々な活動を行います。

子どもたちの楽しい休暇を作るお手伝いをしてみませんか。1日のみの参加でも大歓迎です。少しでも関心のある方は、市社協（TEL：56-0909）までご連絡をお待ちしています。

日時	内容	場所
7月15日（土） 9:30～	説明会	福祉センター
7月24日（月） 9:30～	開校式	福祉センター
7月25日（火） 9:00～	プール	今池小学校
8月1日（火） 9:00～	プール	青谷小学校
8月4日（金） 9:00～	プール	宇治支援学校
8月7日（月） 9:00～	プール	富野小学校
8月10日（木） 9:30～	工作・料理	南部コミセン
8月23日（水） 9:30～	閉校式	福祉センター

## ボランティア講座

### 障がい児者理解と城陽市内の取り組み

城陽市内では、親の会や当事者団体が主体となって、地域で生活をする障がいのある方の長期休暇や余暇のレクリエーション活動に取り組んでおり、ボランティアも募集しています。障がいのある方の特性や支援の基本、取り組みの経緯や効果について学び、今後の活動に活かしてみませんか

日時：平成29年7月22日（土）13:30～16:00

場所：市立福祉センター 3階研修室

対象：一般市民

参加費：無料

定員：30名（締切：平成29年7月14日（金））

申込先：市社協 TEL：56-0909

## 城陽市共同募金会で募集中の義援金

### ○平成28年熊本地震義援金

（募集期間：平成28年4月22日～平成30年3月31日）

平成28年4月16日～平成29年5月31日現在の  
義援金合計額 2,993,842円

### 「毎月11日36回、毎月26日12回 合計48回の義援金」

東日本大震災や熊本地震等大規模の地震が発生し、甚大な被害を受けました。本会ではすぐに義援金を募集し始め、たくさんの義援金が寄せられました本当にありがとうございます。

しかし、月日が経つとともにその義援金は減少してきました。そんな中、募集期間中は毎月欠かさず東日本大震災のあった11日、熊本地震のあった26日に義援金を持って来られた方がいらっしゃいました。

その方は「東日本大震災が起きた時にはテレビに映る光景に啞然とし、ただただ力になりたいという気持ちでした。そして、わずかではあるけれど毎月義援金を持っていこうと決意しました。東日本も、熊本も、まだまだ仮設住宅に住まわれている方がいたり、復興が十分ではない地域があったりと、大変な状態にあり、まだまだ足りていないと思いますがこれで最後にします。」と平成23年3月の東日本大震災義援金を募集し始めてから、今年3月まで、実に48回の義援金を持ってきていただきました。

ニュースや新聞で見る機会は少なくなりましたが、わたしたちがいつまでも忘れないこと、そして、息の長い支援をすることが大切なのだと感じ、改めて感謝いたします。

一個人の方からのご意見についてー

過日、本会の事業について匿名の方からご意見をいただき、社協だより等での回答を求められました。貴重なご意見であり、内部で十分に検討したいと思います。しかし、社協だよりは個人の方への回答を掲載する場ではないと考えておりますので、その旨ご了承願います。

## 福祉サービス利用援助事業

### 「生活支援員」募集

判断能力に不安のある高齢者や知的・精神障がいのある方等の自宅へ訪問し、日常生活に係る活動を行います。

●活動内容：上記事業の対象者宅に訪問し、日常生活に係る金銭管理（生活費の払出しや各種支払い手続き）や郵便物の確認、整理の援助等

●活動頻度：月1、2回程度、1回1～2時間程度（担当していただく利用者によって変動します）

●時給：840円/時間（別途交通費の支給あり）  
※年3回程度研修があり、未経験の方でも安心です。  
【お問合せ】市社協 TEL:56-0909

## 善意のご寄付

### ありがとうございました

（平成29年3月1日～平成29年5月31日現在）【敬称略】

○徳尾 榮一 寄付金 50,000円

※徳尾様は寄付の後、お亡くなりになりました。ご冥福をお祈りします。

寄付金は本会の善意銀行に積み立て城陽市で行う地域福祉やボランティア活動の推進にて活用させていただきます。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。